

003 弥生時代前期、弥生時代中期

<弥生時代前期>

◇弥生文化の成立

範囲…九州から東北

(北海道 と 沖縄 除く)

弥生文化の裏で、

北海道では 縄文文化

沖縄では 南島文化 という

狩猟採集文化が栄えていた。

◇弥生文化の特徴

食料生産段階

青銅器・鉄器など 金属器、

機織り など新しい技術

赤褐 色の土器である

弥生土器 を使用

東京の 本郷弥生町 で発見

された。

赤褐色で縄文土器に比べ

て 高温 で焼かれた。

煮炊き用の 甕

貯蔵用の 壺

盛りつけ用の 高坏

などの種類があった。

◇縄文文化との関連

金属器 や 水田 稲作は

縄文時代にはなかった。

しかし、くらしそのもの(

磨製石器 や 竪穴住居)

は縄文時代を引き継いでいた

(問2)縄文時代と違う弥生

時代の特徴を3つ挙げよ。

<弥生時代中期>

戦争 の時代へ!

武器や防御施設の必要性

※農耕社会 余剰生産物

環濠集落 の発生

周囲に濠を巡らせた集落

【例】佐賀県 吉野ヶ里遺跡

負けたら 奴隸! (生口)

高地性集落

(逃げ城 的性格)

【例】香川県 紫雲出山遺跡

(問3)戦争に勝つにはどうし

たらよいか。

◇「フニ」の分立

いくつものムラが合体してで

きた、政治的なまとまり。

「王」が出現

◇『漢書地理志』の情報

※日本にはまだ 文字 がない

①「倭」の社会は 百 余の

国に分かれていた。

②中国前漢王朝が朝鮮半島に置い

た 楽浪郡 に定期的に 使者 を

送っていた。

◇『後漢書東夷伝』の情報

①倭の 奴国 の王の使者が後漢の

都・洛陽に行き、貢ぎ物を持って

きた。後漢の 光武帝 が 印綬

を授けた。

(福岡県 志賀島 で出土)

②倭国王 帥升 が 生口 160人

③倭国大乱

【確認テスト】

(1)弥生文化は、〔弥生土器〕〔金属器〕の使
用と〔水田稲作〕が特徴とされる。

(2)金印の記載があるのは〔後漢書東夷
伝〕という中国の歴史書である。